第36回日本臨床工学会

医療機器管理ワーキンググループ発足による AMG 内機器管理業務改善への取り組み

① 学会・研修の内容

日本臨床工学会は、公益社団法人日本臨床工学技士会が主催する国内最大の学術集会です。
本学会では、臨床工学に関する最新の研究成果や学術的知見の発表をはじめ、医療機器の安全使用や高度先進医療に関する情報共有が行われます。さらに、臨床工学技士の資質向上や業務拡大に向けた議論も交わされ、毎年春頃に全国の主要都市で開催されています。
なお、今回の学会テーマは『志の醸成　臨床工学を未来に紡ぐ』でした。

② 今回の学会に参加した感想や印象に残った発表

今回、2025 年度に発足した「医療機器管理ワーキンググループ（以下、機器 WG）」の代表として上記の演題で発表を行いました。発表では、機器 WG の初年度における具体的な活動内容や各施設からのフィードバック、および今後の展望について報告しました。本学会への参加は当グループの取り組みを発信できただけでなく、他地域における医療機器管理の先進的な事例や取り組みを深く知る契機となり、非常に有意義な経験となりました。機器 WG では、これまでに新入職員向けの医療機器勉強会の開催や、グループ内統一マニュアルの策定などを実施してきました。今後は、他施設への点検支援や多職種連携の拡大など、さらなる活動の充実に努めてまいります。

伊奈病院　浦山　孝梓　杏林大学出身

